

燃料価格高騰・経営危機！！ 広島県総決起行動

— 全国初の行動を実施！ 会員 260 名・トラック 4 台がデモ行進 —

最近の原油を取り巻く国際環境の緊迫化等による原油価格高騰の影響を受け、事業の存続を脅かすほど極めて深刻な事態となっている会員事業者の経営危機を乗り越え、国民生活や経済活動に必要な輸送サービスの維持確保を目的として、国への要望や一般市民への理解を求める総決起行動「デモ行進」を実施しました。

1. 日 時 令和 4 年 3 月 28 日(月) 11:00~13:00
2. 場 所 【集団行進経路(約 2 km)】
旧広島市民球場跡地(出発地)~相生通り(東進)~八丁堀交差点(左折北進)~縮景園前交差点(左折西進)~広島合同庁舎北側(終着地)
3. 参加者 【徒歩要員】 会員事業者 約 260 名
【追従車両】 普通貨物自動車 4 台

【スローガン】

燃料価格高騰によるトラック運送事業の経営危機を乗り越え、地域経済と国民の暮らしを守り抜こう！

【要望事項(シュプレヒコール内容)】

1. 燃料費補助制度を創設しろ！
2. 燃料税を引き下げろ！

【実行委員長挨拶】

燃料価格がこの 1 年で 1 リッターあたり 25 円以上も上昇している。自助努力だけでは既に限界を超えており、国に対して「補助制度の創設」と「燃料税の引き下げ」を訴えていく必要に迫られている。物価上昇の影響を考えると配送料への価格転嫁は難しい。お客さまに運賃を転嫁するより、産業を支える輸送がどれだけ大事なものが国に理解してもらい、補助制度を設立していただきたい。皆さんの心を 1 つにして訴えを国に届けましょう。

【広島市内デモ行進の様子】



第 1 梯団

広ト協青年部協議会正副会長、広島支部



広ト協青年部協議会 西尾義輝会長
(中国陸運(株) 代表取締役社長)



第 1 梯団

追従車両 福山通運(株)

【広島市内デモ行進の様子】



第2 梯団
呉支部、三原支部、尾道支部



第2 梯団
追従車両 中国陸運(株)



第3 梯団
松永支部、北備支部、広島北支部



第3 梯団
追従車両 (株)脇地運送



第4 梯団
福山支部、西広島支部



第4 梯団
追従車両 高雄運送(株)

【マスコミ取材】

NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島、中国新聞社、経済レポート、広島経済レポート、物流ニッポン、物流ウィークリー、トラック情報社（順不同）